

# 8月 ピッコロだより



【8月の活動】 お金について / 買い物 / 思い出を発表する

月	火	水	木	金	土
	1 お金について 考えよう  (お金って何?)	2 お金について 考えよう  (お金って何?)	3 お金について 考えよう  (お金って何?)	4 お金について 考えよう  (お金って何?)	5 お金について 考えよう  (お金って何?)
7 お金について 考えよう  (お金って何?)	8 買い物の 練習をしよう (お金のやりとりと マナーについて)	9 買い物の 練習をしよう (お金のやりとりと マナーについて)	10 買い物の 練習をしよう (お金のやりとりと マナーについて)	11 <b>山の日</b>	12 買い物の 練習をしよう (お金のやりとりと マナーについて)
14 <b>休み</b>	15 <b>休み</b>	16 買い物の 練習をしよう (お金のやりとりと マナーについて)	17 買い物の 練習をしよう (お金のやりとりと マナーについて)	18 買い物の 練習をしよう (お金のやりとりと マナーについて)	19 買い物に行こう  (買い物名人になろう)
21 買い物に行こう  (買い物名人になろう)	22 買い物に行こう  (買い物名人になろう)	23 買い物に行こう  (買い物名人になろう)	24 買い物に行こう  (買い物名人になろう)	25 買い物に行こう  (買い物名人になろう)	26 夏休みの思い出を 発表しよう  (思い出をわかりや すく伝える)
28 夏休みの思い出 を発表しよう (思い出をわかりや すく伝える)	29 夏休みの思い出 を発表しよう (思い出をわかりや すく伝える)	30 夏休みの思い出を 発表しよう (思い出をわかりや すく伝える)	31 夏休みの思い出を 発表しよう (思い出をわかりや すく伝える)	<<中学生の活動>> ・8/12(土) お楽しみ会について 話し合おう ・8/26(土) お楽しみ会をしよう	

※8月14日(月)～15日(火)は、夏期休暇とさせていただきます。よろしくお願い致します。

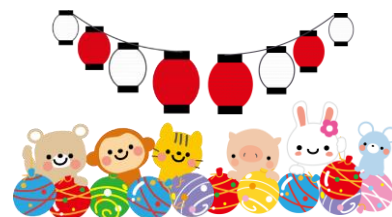
※専門職の来所予定日

公認心理師(松本): 16日(水)、18日(金)、21日(月)、22日(火)

言語聴覚士(永山): 1日(火)、3日(木)、7日(月)、25日(金)、28日(月)～30日(水)

理学療法士(樋口): 17日(木)、19日(土)、30日(水)、31日(木)

作業療法士(大平): 8日(火)、17日(木)、19日(土)、24日(木)



今月の主な活動: お金について / 買い物 / 夏休みの思い出を発表する

「お金について」お金の種類について知り、お金の大切さやお金を使う場面について考えます。

「買い物」お店で商品を選び、お金を払って買い物をする経験を通し、お金のやりとりやお店でのマナーについて学びます。

「夏休みの思い出を発表しよう」夏休みを振り返り、思い出を友だちに伝えながら、楽しかった思い出を共有します。

## ★お知らせとお願い★

### (長期休暇中の利用時間について)

- ・登園時間は、平日 15 時 30 分まで、土曜日 (午前) 10 時 20 分まで、(午後) 13 時 50 分までをお願いします。
  - ・おやつは、平日 15 時 15 分～15 時 30 分、土曜日 (午前) 10 時 30 分、(午後) 15 時に提供いたします。
  - ・お迎えは、平日 16 時 40 分～18 時の間、土曜日 (午前) 11 時 50 分～12 時 10 分の間、(午後) 15 時 20 分～15 時 40 分の間をお願い致します。また、お迎えの際は引き続き 20 分前に番号札を準備しますので、来所された順に取ってお待ちいただき、引き続き開始時間になりましたらインターホンにてお知らせください。
  - ・長期休暇中 (平日) の引き続きは、コドモンにてお伝えさせていただきます。ご理解の程お願いいたします。
- 【欠席連絡について】
- ・平日は 16 時以降、土曜日 (午前) 当日 9 時 30 分以降、(午後) 13 時以降の欠席連絡となりますと、おやつ代 (¥60/日) をご負担頂きますので、ご了承ください。また、職員不在の際は、留守番電話にメッセージを残しておいてください。

8月のおたよりに児童発達支援センター歩路よりコラムを掲載しております。児童発達支援センターは「地域の発達支援の拠点」としての役割を担うことが求められています。落穂会の通所事業をご利用されているご家族へ、定期的にコラム掲載させていただくことで、より安心して子育てが楽しめる材料となりますよう今後も情報を発信して参ります。

児童発達支援センター歩路だより

### 「褒め上手になろう♪」

私たち大人はしてほしくないこと、悪いことに目が向きがちになり、つい叱ってしまうことはありませんか？子どもも大人も、叱られる、叱ることに非常にエネルギーを使います。できることなら誉め上手になって、子どもも大人も楽しく笑顔で過ごしたいですね。誉め上手になるためのちょっとしたヒントを紹介します。

#### ～褒める技術～

○できて当たり前と思うことも褒めましょう。

(座って待って偉いね、ごちそうさま言えたね。等)

○子どもが喜ぶ、褒めことばの種類を増やしましょう。

(すごい!、○○みたいでかっこいいね。)

○褒めるのはすぐ、叱るのは 3 秒待ちましょう。

(タイムリーに褒めましょう。3 秒待つと冷静になれます。)

## オリジナルバロメーター

みなさんは、鼻歌、歌いますか？

わたしは、よく歌っているみたいです。血を洗いながら、風呂から上がって頭を拭きながら、洗濯物をたたみながら…エトセトラ。最初は鼻歌でも、徐々にボルテージが上がり、いつしか熱唱しているようです。今更ながらご近所のぬかみそが傷んでないことを祈るばかりです(現時点では苦情は来ていません、ホッ)。ちなみに、今は aiko さんの『キラキラ』をいつの間にか歌っていて、元気が出たので、この原稿を書いています。

そこではたと気付いたのですが、わたしいつも同じ歌を歌っているわけではないのです。「物書きには aiko よね」などと場面で決まっているわけでもなく、ジャバジャバ食器をすすぎながら「♪は一ねがーはえたこーともー\*」と口ずさんでいることもあります。かといって毎回違う歌、というわけでもないのです。いくつかのレパートリーがあり、それらをランダムに歌っているようなのです。

で、心理師の端くれですので、分析してみました。どうやらわたしは、そのときのメンタルの状態で、選曲が異なっているようなのです。前向きでエネルギーに満ち満ちているときは“人生の賛歌”または“自分を鼓舞する”選曲(ポップな曲調、メジャーコード)をしていると思われました。一方で、なんだか疲れている、多少凹んでいるときに“不幸な自分を慰めている”もしくは“どっぷり感傷に浸っている”系の歌(バラードやマイナーコード)をおのずと歌っていました…。

そして振り返ってみると、まあこれはわたしの心身の造りが実に単純にできているからなのでしょうが…ポジティブネガティブいずれの場合でも、歌うとなんだか頭も心もスッキリし、過剰な昂ぶりや落ち込みにより狭くなっていた視野が、ゆるゆると広がっていたのでした。「もうイヤだー!!」と絶望的な気分が鬱々としても、風呂上がりに(無意識に)不幸な歌を熱唱しながら頭を拭き、髪から雫がこぼれなくなった頃には「…あ、なんとかなるかも。」と、どん底から這い上がれそうな気がちょっぴりしてきます。いいことが続いて調子に乗るそうなときに、(これまた無意識に)ハッピーな歌を口にすると、「ありがたいこっちゃ。」と置かれた環境や周囲の方々へしみじみと感謝の気持ちが沸き起こるのです。

わたしは「自分の機嫌は自分で取る」を座右の銘にしているのですが、ご機嫌な自分であるためのオリジナルバロメーター兼処方箋が、鼻歌なのかもしれません。これからの時季は特に、心や身体がオーバーワークして悲鳴を上げがち。どうぞみなさんもご自身のオリジナルバロメーターや処方箋を見つけて、大切にしてくださいね。わたしは(主におうちで)歌いながら、酷暑をご機嫌で乗り切ろうと思います♪

\*aiko(2005)『キラキラ』より

公認心理師

松本 みどり

